

# BRIDGE KIDS PROGRAMS 2024

BRIDGE Summer Camp

## スクールビジット事業

～学校用マニュアル～

(2024年5月2日更新)

# APCC

NPO法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡

# も く じ

■BRIDGE KIDS PROGRAMS とは	1
■BRIDGE Summer Camp スケジュール(予定)	2
■スクールビジット事業 概要	3
■実施校と国・地域の組み合わせ	4
■(例)当日の大まかな流れ	5
■必ず実施をお願いしたい交流内容 / 依頼・注意事項	6
■事前準備・事前学習の参考例	7/8
■当日の活動の参考例	8/9/10

～APCC ビジョン～

わたしたち APCC メンバーは、OMOIYARI の心をもった地球市民となり  
こどもたちの笑顔あふれる世界を実現します。

## ■ BRIDGE KIDS PROGRAMS とは

NPO 法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡 (以下 APCC)が主催する市民レベルの草の根国際交流事業で、1989 年に福岡市で開かれたアジア太平洋博覧会「よかトピア」の参加事業としてスタートしました。APCC の事業は、子ども達を対象に、国内外でのホームステイや学校体験など様々な交流機会を提供し、言葉や習慣の違いなどに触れ、お互いを分かり合う「OMOIYARI (思いやり)」の心を育んでいます。「BRIDGE KIDS PROGRAMS」では、世界各地から招いた 200 人以上の 11 歳の「こども大使」が福岡の街全体をキャンプ地とみたくて異文化交流を繰り広げるプログラム「BRIDGE Summer Camp」と、福岡の子ども達が各国・地域へ飛び立ち、現地でのホームステイや同世代との交流を通じて異文化にチャレンジする「BRIDGE Challenge Trip」の二大事業を実施しています。2024 年に 36 年目を迎え、より多くの福岡の子ども達が参加できる交流機会の拡充を図っています。

### BRIDGE KIDS PROGRAMS



## ■ 2024年度 BRIDGE Summer Camp スケジュール(予定)

7月		活動内容
12	金	入国→オリエンテーションキャンプ（海の中道青少年海の家）
13	土	入国→オリエンテーションキャンプ（海の中道青少年海の家）
14	日	入国→オリエンテーションキャンプ（海の中道青少年海の家）
15	月・祝	オリエンテーションキャンプ（海の中道青少年海の家）
16	火	退館 → <b>スクールビジット</b> → <b>対面式</b> → ホームステイ （こども大使たちは、この日を境に福岡の各家庭でのホームステイへ移ります）
17	水	ホームステイ・（学校登校）※
18	木	ホームステイ・（学校登校）
19	金	ホームステイ・（学校登校） → 一般公開型パフォーマンスインベスト（ららぽーと福岡）
20	土	ホームステイ
21	日	ホームステイ / 出国（夕方）
22	月	出国
23	火	出国

※学校登校とは…スクールビジットとは異なり、ホストファミリーの児童が在籍している学校にこども大使が通います。



## ■ スクールビジット事業 概要

### (1) 事業実施の背景

本事業は、福岡市教育委員会と共催で福岡市立の小学校を対象に実施するもので、より多くのこども達に海外のこども達と直接交流する機会を提供し、こども同士の国際交流のきっかけづくりを、受入れ校や地域を巻き込んで推進する事業です。第1回目（平成24年）に市内9校から始まったスクールビジット事業も年々交流する小学校の数を増やし、これまでに約60の小学校と交流を行いました。

### (2) 事業の目的

- ①福岡のより多くのこども達に異文化交流の機会を提供し、広い視野と豊かな感性を育み、国際対応力のあるグローバル人材育成のきっかけを作ること
- ②小学校を中心としたこども達の継続的な国際交流の場を創出し、異文化を理解し OMOIYARI（思いやり）の心あふれる地域づくりに貢献すること

### (3) 実施内容

学校ごとに1～3か国・地域のこども大使（11歳）が訪問し、日本の児童と交流を行います。2024年度は、1団につき基本的にこども大使4名（男女半数ずつ）と大人の引率者（シャペロン）1名の構成です。全校で歓迎のダンスや歌を披露したり、教室で書道や英会話をしたり、学校ごとに様々な活動をされています。

### (4) 実施日時

2024年7月16日（火）終日（具体的な時間割は各実施校にて決定）

### (5) 実施までのスケジュール

事業に向けての準備等を円滑に進めるため、下記のスケジュールに沿って、書類の提出等のご協力をお願いいたします。APCC ボランティアスタッフが各学校に2～4名配属され、事前打ち合わせや当日のサポートをいたします。

■ ボランティアのサポート内容：事前打ち合わせ・当日のこども大使の見守り・体調管理

時期・締切	内容
5月15日(水)締切	「打ち合わせシート」の提出 ▶ 4月上旬に教育委員会より配信された「打ち合わせシート」に入力をし、事務局までメールでご提出をお願いします。（未定の箇所は空欄で構いません）提出先：hello@apcc.gr.jp ▶ 提出後、変更がある場合は、6月上旬～中旬頃のボランティアとの事前打ち合わせ時にお伝えください。
5月下旬～	6月に行う打ち合わせ日程の調整 ▶ 担当ボランティアから各担当者に連絡します。
6月中旬までに	事前打ち合わせ ▶ 担当ボランティアが各学校に伺います。 ▶ 「打ち合わせシート」を元に、詳細の確認をお願いします。
7月16日(火)	～スクールビジット当日～
7月末	学校用・児童用アンケートの提出 ▶ 実施校向け配信資料ページにて詳細を共有させていただきます。

## ■ 2024 年度 実施校と国・地域の組み合わせ

実施校		受入団数	国・地域	こども大使	引率者
中央区	春吉小学校	3 団	ネパール・ミャンマー・パキスタン	12 名	3 名
	福浜小学校	1 団	マレーシア	4 名	1 名
東区	千早小学校	3 団	シンガポール・フィリピン・香港	12 名	3 名
	千早西小学校	2 団	タイ・モンゴル	8 名	2 名
	松島小学校	3 団	台湾・韓国・インドネシア	12 名	3 名
南区	日佐小学校	1 団	江蘇省	4 名	1 名
	老司小学校	1 団	ラオス	4 名	1 名
	大楠小学校	1 団	カンボジア	4 名	1 名
	大池小学校	1 団	イポー市	4 名	1 名
	柏原小学校	1 団	ペルー	4 名	1 名
	西長住小学校	1 団	釜山	4 名	1 名
	東花畑小学校	1 団	ブータン	4 名	1 名
早良区	小田部小学校	1 団	パラオ	4 名	1 名
	田隈小学校	1 団	オークランド	4 名	1 名
	西新小学校	1 団	バングラデシュ	4 名	1 名
西区	内浜小学校	1 団	スリランカ	4 名	1 名
	玄洋小学校	2 団	フィジー・バヌアツ	8 名	2 名
	城原小学校	2 団	パプアニューギニア・オーストラリア	8 名	2 名
城南区	堤小学校	1 団	アトランタ	4 名	1 名
	堤丘小学校	1 団	キルギス	4 名	1 名

※スケジュールは学校によって前後します

9:00頃～



バス到着



校長挨拶



準備



歓迎集会・こども大使パフォーマンス



学級交流

12:00頃～

～17:00頃



給食



昼休み



掃除



学級交流



対面式

## ■ 当日の大まかな流れ

各学校、交流当日の内容を考えて頂きます。交流の内容や、交流の形態（学校全体・学年単位・クラス単位）などの指定はございません。6月にあるボランティアとの打ち合わせ時に、当日のスケジュールや部屋割などについてお伺いしますので、それまでには大まかな交流内容を計画してください。過去の交流案・事業報告書・実施案等については、FINE 及び APCC 配信ページに掲載しておりますので、ぜひご参照ください。

※「FINE」→「学校関係要綱・様式等」→「教育支援課」→「スクールビジット事業」

### 【当日のスケジュール例】

開始時間・終了時間	交流内容	場所
9:00 ~ 10:00	学校到着・校長先生への挨拶/学校案内	
10:00 ~ 10:15	パフォーマンス準備・着替え	会議室・着替え(家庭科室)
10:15 ~ 11:00	歓迎集会 (学校紹介・パフォーマンス披露・ソーラン節披露・We are the BRIDGE 合唱)	体育館/多目的室
11:00 ~ 11:20	着替え・休憩	会議室・着替え(家庭科室)
11:25 ~ 12:10	4時間目 学級活動(自己紹介・名刺交換・交流など)	5年生各教室
12:10 ~ 12:50	給食	5年生各教室
12:50 ~ 13:30	昼休み(ドッジボール・なわとびなど)	運動場・体育館
13:30 ~ 13:45	清掃	6年生各教室
13:45 ~ 14:30	5時間目 学級活動(習字・昔遊びなど)	6年生各教室
14:30 ~ 14:40	帰りの会(集合写真・お別れの挨拶)	6年生各教室
14:45 ~ 15:00	休憩・荷物整理	会議室
15:00 ~ 16:30	室内で待機・運動場で外遊び ※午前中授業などで時間に余裕がある場合は、放課後、児童と交流(わいわい広場や放課後児童クラブなど)させていただくと幸いです。	会議室/運動場/体育館
16:30 ~ 17:00	ホストファミリーとの対面式	図書室

## ■ 部屋に関して

控室	控室はある程度の広さと暑さ対策(クーラーなど)をお願いします。荷物が多いため1Fが望ましいです。もしくは、エレベーターを使用させていただいたり、必要なものだけを持って他の階に移動する方法もあります。
着替え	男女2名ずつのため、同室であれば、カーテンやパーテーションなどのしきりや、可能ならば着替える時のみ、別室を使わせていただいただけると助かります。
対面式	ホストファミリーの待機場所としても使用しますので、ある程度の広さと暑さ対策(クーラーなど)をお願いします。控室とは別の部屋があれば望ましいです。対面式までの間は、ボランティアが付き添います。

## ■ 必ず実施をお願いしたい交流内容

パフォーマンス披露	<p>こども大使は、日本で披露するために自国の歌やダンスを練習してきます。異文化交流の一環になりますので、ぜひ学校で披露の場を設けていただきますようお願いします。発表時間は基本的に5分前後です。全校集会、学年集会など、披露する場所や時間は問いません。</p> <p>■パフォーマンス音源(音楽用CD-R)は7月上旬に学校への連絡便にてお渡し予定です。</p> <p>■衣装の着付けやメイクなどに時間を要する場合がありますので、余裕をもって交流計画をお願いします。</p>
給食交流	<p>言葉が通じなくても、食事を共にすることで、こども達の笑顔が自然と増えます。日本のこども達が、普段どのように給食を食べているのか、ぜひ一緒に体験させてあげてください。</p> <p>※給食費はAPCCが負担します。食数の端末入力の際、請求先に「NPO 法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡」とご入力ください。</p> <p>※こども大使の宗教食やアレルギー対応に関しては、APCCで個別対応します。</p>

## ■ 注意事項

熱中症対策	<p>こども大使・シャペロンには、当日ペットボトルの水を持たせます。日中の暑さが厳しく、水が不足する場合には、熱中症予防のため、適宜水分を補給させていただくなどのご配慮をお願いいたします。事前のオリエンテーションキャンプでは、水道水が飲めることを伝えています。</p> <p>また、暑さで体育館での活動が難しい場合は、教室のみの活動でも構いません。また適宜休憩などの時間を入れていただくと助かります。</p>
当日の撮影	<p>当日はAPCCボランティアによる撮影を行いますので、ご了承ください。写真や動画は、事業実施報告書及び内部記録用として使用し、児童個人を特定できる写真等を無断で公開することはありません。機材の関係上、携帯電話で撮影させていただく場合がありますが、何か問題があれば事前にご相談ください。</p>
当日の見学・広報活動 ご協力のお願い	<p>APCCの活動をより多くの方に知っていただくため、PTAや保護者の皆様の見学やご協力は大歓迎です。当日の活動をサポートしてくださる方がいらっしゃいましたら、APCC事務局までご連絡ください。</p> <p>その他、学級新聞や地域の広報誌にも、掲載していただければ幸いです。</p>
対面式 会場提供のお願い	<p>スクールビジット終了後、各ホストファミリーがこども大使達を学校までお迎えに来ます。学校での思い出を胸に、こども達が安心して各ホストファミリーと対面できるよう18時頃までの会場提供にご協力のほどよろしくご願いたします。また、受け入れ国数に応じた駐車場の確保にご協力ください。</p> <p>(例年、多くの学校が17時前には終了しておりますが、遠方からのお迎えの場合は18時頃になる場合がございます)また、万が一、台風等でスクールビジット実施当日に休校になった場合、予定通り『対面式』の場所として、こども大使の引き渡しの場所の提供にご協力いただくと助かります。</p>



## ～ 事前準備・事前学習の参考例 ～

以下は、事前準備としてできることの一例です。必須事項ではありませんのでご参考ください。

### ■APCCについて調べてみよう！

APCCはどんな活動をしているのか、こども大使がどうして日本に来るのか、紹介動画を見てみましょう！APCCの目指す「OMOIYARIの心をもった地球市民」というのは、どういう人だと思いますか？クラスで話し合ってみてください。APCCのビジョンの解釈をこども達にさせることで、戦争や平和、異文化や国境について考えるきっかけにしませんか。

[※APCC 紹介動画はこちらをクリック](#)

### ■ APCC for educationの動画を見てみよう！

学校に来るこども大使はどんな国からやってくるのかな？どんな家に住んでいて、どんなご飯を食べているのかな？APCC for educationのサイトでは、世界のこども大使の普段の様子を動画で見たり、調べることができます。学校に来た時に、聞いてみたいことや質問を事前に英語で考えておくのも学習につながります。

[※APCC for educationのサイトはこちらをクリック](#)



### ■ We are the BRIDGE を聴いてみよう！歌ってみよう！

APCCのテーマソングです。こども大使達は自分の国で英語バージョンの練習をします。一緒に歌うと一体感があると好評です！初めて歌う時や低学年のこどもには英語が難しく、ハードルが高く感じますが、大事なのは一緒に歌おうとする気持ちです。英語で上手に歌えなくても、メロディーを口ずさむだけで言葉の壁を越えた交流ができます！朝の時間や、給食、掃除の時間などに流すと、自然とこども達の気持ちも当日へ向けて盛り上がっていくようです。

[※音源・歌詞はこちらをクリック](#)

### ■歓迎の準備をしよう！

こども大使達が学校に到着した時、どんな歓迎をしたら喜んでくれるかな？学校の中や教室を案内する時、どんな案内や掲示があったらわかりやすいかな？アイデアを出し合って飾りつけをしたり、みんなで歓迎の準備をしましょう！

### ■学校紹介パワーポイントを作ってみよう！

全校集会や外国語の授業等で、スライドや模造紙などを使い、学校や地域、福岡などについて紹介してみてください。英語だけでなく、人前で発表する練習にもなり多くの学校で実施されています。下記サンプルを使用すると学校名や地域名を入れたり、写真を追加したりするだけで利用が出来ます♪

[※学校紹介のサンプルをご活用下さい（クリック）](#)



## ■名刺やローマ字の名札を作ろう！

こども大使と児童が、事前にお互いの名刺を作成し、自己紹介の時に交換しあうことでコミュニケーションを図ります。なかなか交流ができない児童や、英語に親しみがない児童でも、「Hello, my name is ～。」など簡単な英語で気軽に交流することができます！自分の名前をローマ字で大きく書いた名札を作るのもおすすめです。（ひらがな・漢字の名札だとこども大使が読めません）

[※名刺のサンプル\(児童用\)をご活用下さい\(クリック\)](#)



## ■ランチョンマットを準備しよう♪

こども大使は、こども達と一緒に給食を食べます。ただ、給食用のランチョンマットを持っていませんので、メッセージカードを兼ねた、ラミネート加工のランチョンマットを作成する学校もあります。児童からの手書きのメッセージや折り紙などでデコレーションするとお土産になって喜ばれます！

[※ランチョンマット\(A3\)のサンプルをご活用下さい\(クリック\)](#)



## ■その他、事前に準備しておくといいもの

下靴を拭く雑巾や、手を洗った後のペーパータオルなどを準備しておくことをおすすめします。

## ～ 当日の活動の参考例 ～

### ■校内案内

日本の学校がどんな作りになっているのか、学校を案内してあげてください。初めて訪れる日本の学校に、こども大使は興味を持つはずです。もちろん、日本の児童が案内しても良いです！自国の学校と同じところ、違うところを教えてもらうのも面白いかもしれませんね。

### ■歓迎集会

こども大使やシャペロンを全校または、交流学年で歓迎するセレモニーです。学校の児童による歓迎のあいさつや踊りなどを実施する学校もありますが、形式は自由です。こども大使も、日本のみんなが受け入れてくれると感じれば安心して一日を過ごすことができます。ぜひ笑顔と拍手で歓迎してあげてください！



### ■パフォーマンス披露

こども大使達は、自国の歌やダンスなどを練習してきています。歓迎集会の中で披露の時間を設ける学校が多いですが、場所や時間は各校にお任せいたします。海外の音楽やダンス、衣装を直接目にするのできる貴重な機会になるので、毎年日本のこども達、先生方にも大好評です！



## ■その他各クラスでの交流事例

文化紹介（日本の遊び、習字、茶道など）や、言葉を使わなくても一緒に活動しやすい音楽・美術・体育など、今までに習った英語を使ってコミュニケーションをしたり…色々な交流が行われています。過去の交流案や事業報告書に今までの実施例がありますので、ぜひご覧ください。



習字



レクリエーション



外国語活動



昔遊び



折り紙



ボール遊び

## ■ボランティアさんからの声

毎年、こども達のそばで交流を見守っているボランティアさん達から学校にお勧めしたい交流を伺いました！ぜひ、参考にしてみてください♪



### 【レクリエーション】

ジャンケン列車。言葉も必要ないし、列になることで親近感がわくのか、みんな笑顔でした！フルーツバスケット。児童も英語を使うきっかけになるし、全体で交流ができると思います。トランプなどのカードゲーム。どの国のこども大使も結構好きで盛り上がります。

### 【折り紙】

こども達と交流しやすそうでとてもよかったです。紙のコマ作りなど、完成したらみんなで競演ができるし、最後に持ち帰れるので嬉しそうでした。

【名刺交換】こども達は名刺を欲しがっていました。

【習字】こども大使の名前を漢字の当て字で書いたりしてみんな興味津々でした。

### 【外遊び】

なわとび。大なわをみんなでとんで楽しそうにとんでいました。

鬼ごっこやケイドロ。日本の児童は英語で話しかけないといけないうちこにいるため、まずは体を動かして交流すると良いです。遊びから交流すると、あとのプログラムがスムーズにいくと思います。

【昔遊び】けん玉、だるま落とし、竹とんぼ、福笑い、かるた、羽子板などの日本の遊び。何をやってもこども大使にとって新鮮で思い出に残るし、日本の児童がやり方を教えてあげることで交流が生まれます。言葉が通じなくても、一緒に身体を動かす活動は打ち解けやすくて楽しいようでした。

【掃除】日本ではこどもが自分達で掃除をするんだということを教えたらいいと思います。

### 【外国語活動】

簡単な英語の手遊びや一緒にダンス。動物のジェスチャーゲームなど。

一緒に歌える英語の歌を歌いました。（小さな世界、幸せなら手を叩こうなど）

【ボール遊び】体を動かす遊び（ドッジボール、バスケットボール、サッカー など） 思いっきり体を動かしたりしている時の方が、こども達は活き活きしています。国によってボールゲームなどのルールに違いがあるのかを知ることができます。

【ハイタッチ】全体交流終了後、児童が退出する際にこども達と全員タッチしていました。こども大使は大変かもしれませんが、シャイな児童には近くに行けていいなあと思いました。

### ★対面式までの放課後は、こんな過ごし方もあります★

- ▶トランプ、UNO、折り紙、あやとり、パズル、けん玉、レゴ。
- ▶図書室でおしゃべりしたり、本を読んだのんびりしたり。
- ▶わいわい広場や留守家庭のこども達と一緒に遊びました。
- ▶近くの神社や公民館、地域を見学。
- ▶先生たちや地域の方が、日本の武芸や三味線を披露してくださった。
- ▶日本の小銭や世界の切手を一緒に見て楽しみました。



公民館訪問



わいわい広場交流



外遊び



神社見学



折り紙



カードゲーム



ホストファミリー対面式

